

平成 3 0 年

亀山市教育委員会 6 月定例会会議録

亀山市教育委員会 6 月定例会会議録

1. 日 時

平成30年6月20日（水）午前9時30分開会

2. 場 所

亀山市役所本庁舎3階 理事者控室

3. 出席委員

教育長	服 部 裕
1 番委員	井 上 恭 司
2 番委員	大 萱 宗 靖
3 番委員	宮 村 由 久
4 番委員	太 田 淳 子

4. 欠席委員

なし

5. 議事参与者

教育部長	草 川 吉 次
教育総務課長（以下総務課長という。）	原 田 和 伸
学校教育課長（以下学校課長という。）	西 口 昌 毅
参事（兼）生涯学習課長（以下参事生課長という。）	亀 山 隆
図書館長	井 上 香代子
歴史博物館長（以下歴博館長という。）	小 林 秀 樹
まちなみ文化財グループ副参事（以下まち副という）	山 口 昌 直
教育総務課主幹兼教育総務グループリーダー（書記）	草 川 正 富
教育総務課教育総務グループ主査（書記）	西 口 幸 伸

6. 会議録署名者指名

1 番委員 (井 上 恭 司 委員)

2 番委員 (大 萱 宗 靖 委員)

7. 会議録の承認 (第6回臨時会、5月定例会)

承認

8. 教育長報告

教育長 5月22日、特別研究員と長期研究員の2名が教育委員会事務局にいるが、各校一人ずつ研究員を指名して英語と情報教育それぞれについての研究を行う会議に出席した。

23日、北勢地区教育長会では本年度の県の方針等が示された。

26日、白川小学校運動会に大萱委員が出席した。

27日、水防訓練に参加した。

28日、各教育委員が学校を訪問した。

31日、中部中学校面談は、休職者の復職に伴う面談であった。教科書採択は、中学校の道徳の教科書を決める会議であった。

6月1日、市議会が開会した。

市議会の質問内容等の詳細については、後ほど教育部長から説明させます。

2日、亀山東小運動会に宮村委員が出席した。

9日、三重県教職員組合亀山支部の定期大会に参加し、挨拶を行った。

12日から市議会の議案質疑、一般質問が行われた。

15日、亀山東小学校で2月1日に全国小学校英語研究大会が開催されるに当たり、文部科学省の教科調査官による事前の英語授業の視察があった。

16日、川崎小学校運動会は太田委員も出席していただいた。

19日、教育民生委員会ではいじめ問題の質問があった。

教育部長 大阪府北部を震源とする地震により、小学校4年生の女子児童がプールのブロック塀の下敷きとなる痛ましい事件が発生しました。それを受けて、亀山市の児童生徒の被害状況を調査したとこ

ろ、被害はなく、また学校施設についても被害はありませんでした。なお、JR関西線の運転見合わせにより、加太地区から関中学校に通う生徒19名の帰宅の足に影響があり、学校から配信メールを行い、保護者に生徒の迎えを依頼しました。

JR関西線は翌日から運転を開始し、地震当日の帰宅にのみ影響がありました。

学校施設のブロック塀については、先日調査を完了しました。

通学路における危険なブロック塀について、三重県教育委員会から今後調査要請の可能性があるというような状況です。

総務課長

「6月18日発生大阪北部を震源とする地震に伴う、ブロック塀の有無調査」資料に基づき詳細説明。

教育部長

市議会の一般質問では4人の議員から質問がありました。伊藤議員からは「中学校の部活動について」の質問を受けました。質問の趣旨は、働き方改革の中で市内の中学校の状況についてはどうかという質問でした。これに対し、亀山市も国及び県と同様に教員の労働状況は大変厳しい状況にあります。そのような中、国に先駆けて亀山市部活動ガイドラインを策定し、それにのっとり適正な部活動運営のもとで労働環境の改善を進めていますと答弁いたしました。本日はこの部活動ガイドラインの改定についてご審議いただきたいと考えます。

次に鈴木議員からは「教員の働き方について」ご質問をいただきました。文部科学省からは緊急対策を言われているが、実際の現場の状況とのかい離についてどう考えるかという質問でした。文部科学省の緊急対策は速やかに取り組むことができるものが少なく、一方で給特法の存在が教職員の勤務時間の管理の意識を乏しくさせている。市教育委員会としては教職員の総勤務時間の縮減に向けて、部活動休業日の設定などを行い、学校閉校日の拡大や適正な部活動の推進、給食費の公会計化を進め、現場の声に耳を傾けながら、地に足をつけながらできることから取り組んでいくという答弁を行いました。

ほかには部活動指導員の状況、津市の教育支援員の状況について質問を受け、最後に学校が地域からサポートを受けることについて教育委員会の考えを問われました。

現在、愛の運動の1,700人に加え、350人にも上る学校ボランテ

ィアが学校を支えていただいている。また、学習ボランティア 70 人あまりにも協力を得ている。そのような中で学校での授業支援 などについて関係団体との連携を深めるとともに、教育協議会や 学校運営協議会の力を借りながら外部の方が学校に関わりやすい 環境づくりに努めていくと答弁しました。

宮崎議員からは「生涯学習の観点から和歌を広めていくこと」 について、前田議員からは「防犯ブザーの配布状況とその活用に ついて」質問を受けました。

防犯ブザーは、使いやすく電池交換が簡単にできるものを選定 している。学校では自分の身は自分で守るという意識を持つこと を前提に指導を繰り返し行っていると答弁しました。

総務課長 各小学校からの報告の中にはブロック塀ではなく、鉄筋コンク リート造の塀もあり、ほとんどが危険なものではありません。

大萱委員 小学校入学時に配布した防犯ブザーは 6 年間使用するというこ とか。故障時はどう対応するのか。

教育部長 6 年間使用しますが、故障時は生涯学習課で交換が可能です。

教育長 交換修理は有償での対応となるので、あまり申し出はない。

大萱委員 毎月でなくとも定期点検をしておく方が良いのでは。

参事生課長 中学校の生徒の防犯ブザーの携帯割合の少ない状況から考える と、防犯ブザーの定期点検ではなく、使用方法等の講習を行う方 向で考えている。

教育部長 防犯ブザー所持率の向上や使用における指導を進めていきたい と考えています。

教育長 来年度は防犯ブザーから笛に変えるなど今一度、防犯対策を検 討していただきたい。

(ほかに質問はなく、教育長報告を終わる。)

9. 議事

教育長 報告第 11 号「専決処分した事件の承認について（亀山市いじ め問題対策連絡協議会委員の委嘱等について）」を上程し、事務 局の説明を求める。

教育部長 (提案理由説明)

(学校課長詳細説明)

(質問はなく、報告第 11 号は承認される。)

教育長 議案第25号「亀山市私立幼稚園園児健康管理費補助金交付要綱の廃止について」を上程し、事務局の説明を求める。

教育部長 (提案理由説明)

(総務課長詳細説明)

(質問はなく、議案第25号は可決される。)

教育長 議案第26号「亀山市就学援助費交付要綱の一部改正について」を上程し、事務局の説明を求める。

教育部長 (提案理由説明)

(総務課長詳細説明)

宮村委員 今回の援助費該当者には交付できなかったのか。

総務課長 平成30年度の交付から適用していきますので、今回の該当者も対象となります。

大萱委員 インフルエンザの感染では、援助費の支給を受けられないのか。
総務課長 インフルエンザは、援助費対象として想定していません。

教育長 6月20日の公表であるが、平成30年度分から適用できるのか。

総務課長 平成30年度の交付分から適用できます。

(ほかに質問はなく、議案第26号は可決される。)

教育長 議案第27号「亀山市青少年総合支援センター運営協議会要綱の一部改正について」を上程し、事務局の説明を求める。

教育部長 (提案理由説明)

(参事生課長詳細説明)

教育長 この要綱は、公表の日からとなっているが、遡及の必要はないのか。

参事生課長 この要綱は、本日の議決を受けることで、改正しますので、遡及の必要はありません。

総務課長 就学援助費は、平成30年度の交付対象者についても適用したいため、遡及しています。そのため例規の表現として青少年総合支援センター運営協議会要綱とは違いがあります。

(ほかに質問はなく、議案第27号は可決される。)

教育長 議案第28号「亀山市青少年総合支援センター補導委員の委嘱について」を上程し、事務局の説明を求める。

教育部長 (提案理由説明)
(参事生課長詳細説明)
(質問はなく、議案第28号は可決される。)

10. 協議事項

教育長 協議事項1「亀山市部活動ガイドラインの改訂」についての説明を求める。

教育部長 (提案理由説明)
(学校課長詳細説明)

井上委員 内容が交通安全対策なのか。タイトルと中身に相違があるように思う。

学校課長 三重県が輸送に関わる交通安全対策という表現を使用している
のでそれに準じて記載していますが、修正を検討します。

宮村委員 これは改定版とあるが施行はいつになるのか。「ガイドライン
を踏まえ」という表現があるが、強制力はどの程度あるのか。
輸送について原則公共交通機関を利用するというのは、現実的に
どうなのか。ここまで書いていいのか。自家用車の使用はやむ
を得ない場合に当たるのか。

学校課長 施行時期については、予定では校長会を経て、7月からスタート
と考えています。

確かにガイドラインには強制力が緩いイメージがあります。絶対
に守らなければならないとは言えないと考えています。

輸送の実態はつかんでいない部分があるので、調査します。

教育長 表紙又は10ページに7月施行と表現してはどうか。

ガイドラインは指針に当たるが、「寄与することを期待して
います」を「寄与願います。」にしてはどうか。

宮村委員 こういうガイドラインができた背景はいろいろあるが、強制は
しないにしても、重く受け止めて学校現場で守ってほしいとの思
いが伝わる表現にした方が良い。

教育長 送付書にそのような意図を記載いただきたい。また、保護者に
よる送迎は保護者の責任と書かないのか。

学校課長 はい、送付書にそのような意図を記載します。保護者の責任と

いう記載はしません。

大萱委員 部活動指導員が引率する場合のことを想定しているのか。

学校課長 部活動指導員が引率する場合を想定しています。

井上委員 実態は公共交通機関を利用していると思う。目的地まで遠回りになるかもしれないが。

教育長 「試合会場への移動については交通安全に万全を期すこと」と入れてはどうか。

学校課長 検討します。

教育長 それでは御指摘の点を踏まえ修正願いたい。

(ほかに質問はなく、協議を終わる。)

1 1. 報告事項

教育長 報告事項1「平成29年度「せいかつちゃれんじシート」・「あさごはんバランスシート」アンケート結果について」説明を求める。

(学校課長及び参事生課長説明)

教育長 配布するシートの質の違いは、何か意味があるのか。

参事生課長 シールが着脱可能なコーティングをしているので違いがあります。

井上委員 亀山市の特色として将来にわたり続けていくのか。

参事生課長 あさごはんバランスシートは5年間を目途に継続していきますが、毎年の検証を踏まえて変更等も検討していきます。

学校課長 せいかつちゃれんじシートも継続していく予定です。

教育長 1週間だけすればいいのか。

参事生課長 1週間だけでいいというわけではなく、まず1週間の中でバランス良く食事を取って欲しいとの意図です。シールは貼ったり、はがしたりして利用していただきます。

教育部長 シールの数は不足していますので、次回に修正します。

学校課長 配布予定の資料は、色を塗ることを想定して、この紙質で作成してあります。

教育長 使用期間が分からない。期間が全く書いていない。

井上委員 これらのシートの作成にも予算や人員が必要となるものと考えるので、いつまでするのかと確認をした。

教育長 来年度に向け、制度設計など総合的に修正を検討願いたい。

(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

- 教育長 報告事項2「英語キャンプについて」説明を求める。
(学校課長説明)
- 太田委員 平成32年度でいいのか。「平成」という表現はどうか。
学校課長 「平成」という表現は修正します。
井上委員 認定書とはどういうものか。何を認定するのか。修了書ではな
いか。
学校課長 修了書に修正します。
教育長 費用で金額が変更になるのはどうか。
学校課長 修正します。
宮村委員 普通の児童生徒が集まったの英語キャンプになればいいと考
える。英語の能力の高い子ばかりにならないよう検討いただきたい。
学校課長 どうしても英語が使用できない場合は補助するなどの工夫はし
ていく予定です。
教育長 目的の「興味関心を持たせる」を修正するべき。
学校課長 修正します。
井上委員 定員を超えた場合の処置やグループ分けのやり方については、
夏の3泊4日のキャンプが参考になるのではないか。
参事生課長 サマーキャンプのグループ分けでは仲の良い子にまとめること
はしていません。
井上委員 そのことはチラシで案内しているのか。
参事生課長 趣旨として説明しています。
(ほかに質問はなく、報告を終わる。)
- 教育長 報告事項3「市内小中学校における総勤務時間縮減の取組につ
いて」説明を求める。
(学校課長説明)
- 大萱委員 この表の見方ですが、一人当たりの月平均がこれだけあるとい
うことか。
学校課長 そうです。
大萱委員 時間外労働80時間以上の目標(延べ)とはどういう意味か。
学校課長 時間外労働80時間以上の目標(延べ)とは、1年間を通して8
0時間を超える時間外労働をした者の延べ人数を100人までに
抑えたいという目標です。

- 大萱委員 延べ人数には同じ者も入るのか。
学校課長 同じ者も含めています。
教育長 関中学校のような状態が部活動ガイドラインを守っている状況である。
- 太田委員 神辺小学校の増加は理解できるが、亀山中学校はなぜ増加しているのか。関中学校はなぜ減少しているのか。校長会で良い例として関中学校に確認するのか。
- 学校課長 関中学校に確認をします。
井上委員 時間外の報告はしたが、教育委員会は何もしてくれないという不信感があるのではないか。時間外の減少には人員増加か仕事を減らすしかない。現場はつらいと思う。働き方改革でも現場は実感がないのではないか。
- 教育長 ガイドラインを守るとなると職員のモチベーションに影響するという現場の声は一部ある。
- 井上委員 校長の姿勢が重要である。ガイドラインに対する意識が違う。
(ほかに質問はなく、報告を終わる。)
- 教育長 報告事項4「生徒指導について」説明を求める。
(学校課長説明)
- 大萱委員 4月はあまりなく、5月に問題行動が出ているが、例年そうなのか。
- 学校課長 例年そのような傾向というわけではないが、家庭訪問を経て詳しく分かるケースがあるためです。
(ほかに質問はなく、報告を終わる。)
- 教育長 報告事項5「亀山市青少年問題協議会委員の委嘱について」説明を求める。
(参事生課長説明)
(質問はなく、報告を終わる。)
- 教育長 報告事項6「亀山市青少年総合支援センター運営協議会委員の任命について」説明を求める。
(参事生課長説明)
(質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項7「亀山市生涯学習推進会議委員の委嘱について」説明を求める。

(参事生課長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項8「亀山市放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱等について」説明を求める。

(参事生課長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項9「図書館利用状況について」説明を求める。

(図書館長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項10「図書館の開館時間の変更について」説明を求める。

(図書館長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項11「歴史博物館の開館時間の変更について」説明を求める。

(歴博館長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項12「工事及び委託事業の発注状況について」説明を求める。

(総務課長及び歴博館長説明)

教育長 関の山車会館について教育委員向けの現地見学をお願いしたい。
まち副 教育委員向けの現地見学の準備をします。

(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

教育長 報告事項13「教育委員会行事報告及び予定表」説明を求める。

(総務課長、学校課長、参事生課長、図書館長、まち副及び歴

博館長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

1 1. その他

総務課長 市議会に教育委員会事務局から提出した資料を配布します。

1 2. 閉会

午前12時